

令和 4 年 3 月 22 日

(件名)

コーちゃんバスのバス停移動について

(産業部産業振興課)

1 要旨

コーちゃんバスのバス停について、安全性の確保を確認した上で、現在の場所に設置された。しかし、周辺環境の変化に伴い、一部のバス停においてバス停車時に歩行者の視界を遮ってしまう状況などが発生していることから、バス停の移動を行う。

2 移動するバス停

No.	バス停名	移動内容	関係路線
1	住吉（東側）	南へ約 80m 移動	新居鷺津線
2	きずな館（北側）	西へ約 13m 移動	岡崎鷺津線
3	湖西高校前	南へ約 6m 移動	鷺津循環線
4	新居関所（北側）	東へ約 25m 移動	新居鷺津線
5	鷺津公園（西側）	南へ約 16m 移動	岡崎鷺津線、新居鷺津線、白須賀鷺津線
6	ときわ西（東側）	北へ約 5m 移動	岡崎鷺津線、白須賀岡崎線

3 移動する理由

No.	バス停名	移動する理由
1	住吉（東側）	バスレーンがある場所の方が安全に停車できるため。 (市民からの要望)
2	きずな館（北側）	現在のバス停の位置が交差点から近いため。
3	湖西高校前	
4	新居関所（北側）	
5	鷺津公園（西側）	
6	ときわ西（東側）	宅地開発により道路ができ交差点から近くなるため。

4 移動日

令和 4 年 3 月 31 日（木）

5 周知方法

各バス停に 3 月中旬より告知チラシ貼付（別紙 資料 1-1）

『住吉』バス停の移動について

資料 1-1

バス停車時の安全性確保のためバス停の場所が変わります！
3月31日（木）にバス停の移動を行いますのでご承知おきください。

【バス停位置】



問い合わせ先 : 湖西市役所産業振興課 053-576-4560



『きずな館』バス停の移動について

バス停車時の安全性確保のためバス停の場所が変わります！
3月31日（木）にバス停の移動を行いますのでご承知おきください。

【バス停位置】



問い合わせ先 : 湖西市役所産業振興課 053-576-4560



『湖西高校前』バス停の移動について

バス停車時の安全性確保のためバス停の場所が変わります！

3月31日（木）にバス停の移動を行いますのでご承知おきください。

【バス停位置】



問い合わせ先 : 湖西市役所産業振興課 053-576-4560



『新居関所』バス停の移動について

バス停車時の安全性確保のためバス停の場所が変わります！

3月31日（木）にバス停の移動を行いますのでご承知おきください。

【バス停位置】



問い合わせ先 : 湖西市役所産業振興課 053-576-4560



『鷺津公園』バス停の移動について

バス停車時の安全性確保のためバス停の場所が変わります！

3月31日（木）にバス停の移動を行いますのでご承知おきください。

【バス停位置】



問い合わせ先 : 湖西市役所産業振興課 053-576-4560

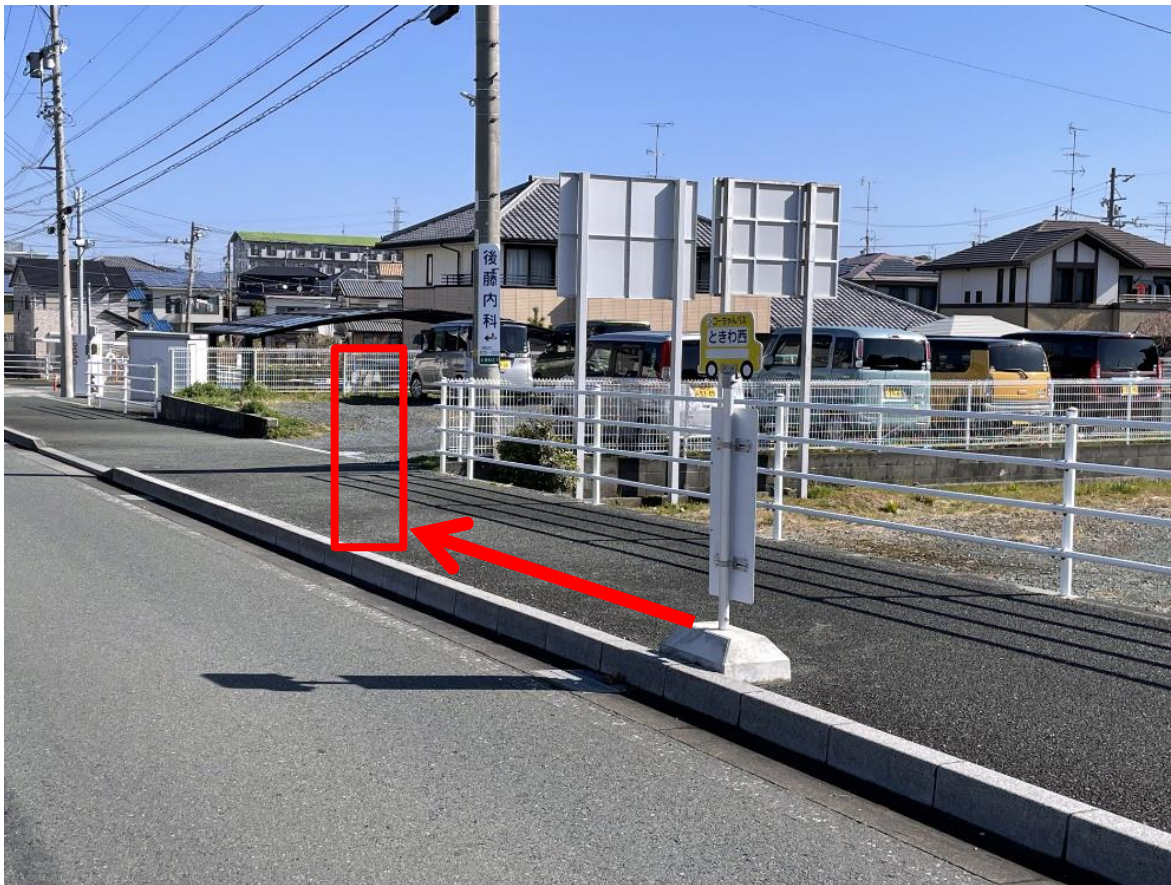


『ときわ西』バス停の移動について

バス停車時の安全性確保のためバス停の場所が変わります！

3月31日（木）にバス停の移動を行いますのでご承知おきください。

【バス停位置】



問い合わせ先 : 湖西市役所産業振興課 053-576-4560



令和 4 年 3 月 22 日

(件名)

令和 3 年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について

(産業部産業振興課)

1 要旨

地域公共交通確保維持改善事業により支援を受けた事業について、毎年度、事業実施の確認、評価（一次評価）を行い、翌年度に中部運輸局長に報告することになっている。

一次評価に基づき、中部運輸局が実施した二次評価の結果について、以下のとおり報告する。

2 二次評価対象事業

- ・地域内フィーダー系統確保維持改善事業
- ・調査事業（計画策定）

3 評価及び意見の内容裏面評価結果のとおり**4 今後の対応について**

評価結果を受け、今後は以下のとおり実施する。

- ・地域公共交通計画については、計画に沿って事業を確実に進め、計画で定めた成果指標と個別事業の KPI を達成させるため、事業毎に効果検証を行う。
- ・デマンド型乗合タクシー（コーちゃんタクシー）については、継続的に自治会や老人クラブ等の会合に出向き、予約方法や乗り合い割引等の説明を実施し、利用者の定着化と新規利用者の獲得を図る。
- ・「湖西市企業シャトル BaaS 事業」については、2 年間の実証実験の結果を踏まえ、引き続き効果検証を進め、社会実装に向け検討する。
- ・令和 3 年 10 月をもって市内に地域間幹線系統はなくなったが、コーちゃんバスの経路を一部変更し、退出に伴う影響を軽減している。引き続き、コーちゃんバス、コーちゃんタクシー、企業シャトル BaaS 等により、利便性の向上や効率化を図る。

自治体・協議会名	湖西市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統 調査事業(計画策定)

二次評価結果

評価できる取組 ・湖西市地域公共交通計画の策定を令和3年度末までに予定し、計画どおり実施されていることが確認できました。 ・コーちゃんバスの利用実態に即し、長時間乗車が必要となっていた路線を見直し、利便性改善に取り組んだことを評価します。 ・「湖西市企業シャトルBaas事業」について、地域公共交通計画の事業として位置づけ、社会実装に向けた取組を引き続き行っている点を評価します。
期待する取組 ・次期地域公共交通計画に沿って事業を進められるとともに、事業ごとに効果検証を行っていくことを期待します。 ・デマンド型乗合タクシー市内全域化に際し、PRを徹底して行い、利用者の定着化や新規利用者の獲得を図られることを期待します。 ・「湖西市企業シャトルBaas事業」第2回実証実験の結果を踏まえ、事業者や住民とともに連携し新たな公共交通として実装されることを期待します。 ・市内を運行する地域間幹線系統のうち輸送量が低迷している系統について、現状や問題意識を県・関係市町村・関係事業者と共有すると共に、当該系統の必要性に応じ、利用促進や系統維持に向け関係者と連携して取組を実施されるよう期待します。

1. 実証期間 令和3年12月6日（月）～令和4年1月25日（木） 土日祝日、年末年始は運休

定路迂回（目的施設・市民送迎）ルート ・車両：コースター（トヨタ、20人乗り）

企業連絡便
定時運行



乗車人数 41人 運行日数 16日



乗車人数 208人 運行日数 24日

企業連絡便
定時外運行



乗車人数 65人 運行日数 5日



乗車人数 180人 運行日数 21日

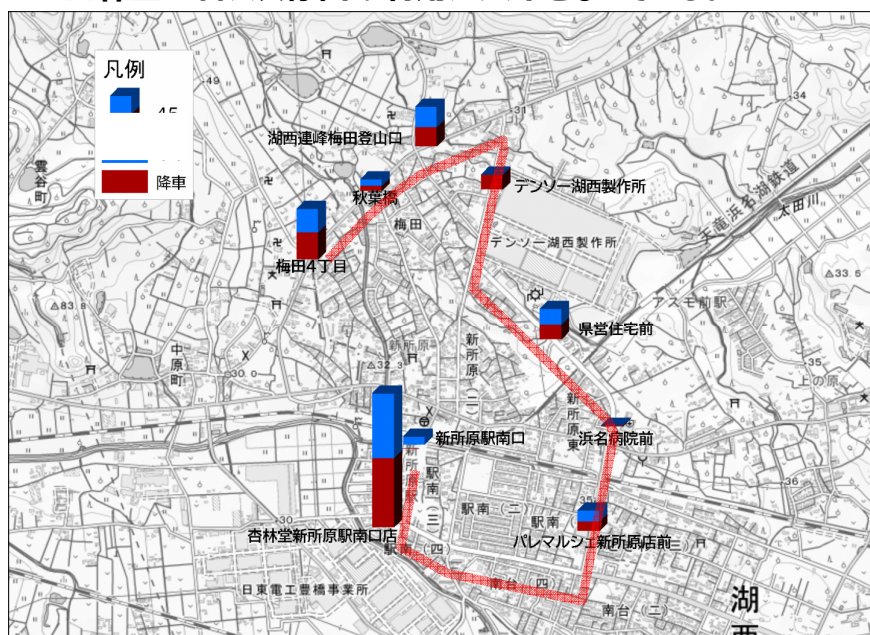
延べ494人乗車
平均乗車17.6人/日

令和3年度 湖西市企業シャトルBaaS実証実験について

実証実験におけるデータの取得

乗降データ(デンソー湖西)

**利用の多くは杏林堂発着。
杏林堂⇔各バス停間の利用が大半となっている。**

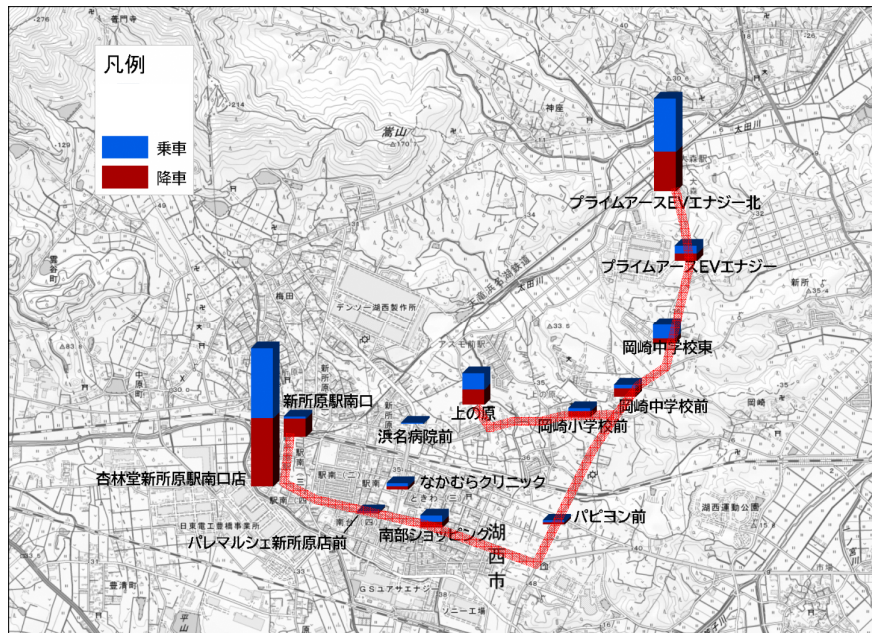


実証実験におけるデータの取得

乗降データ(プライムアースEVエナジー)

利用の多くは杏林堂発着。

杏林堂⇔各バス停間の利用であるが上の原、プライムアースエナジー北での乗降が多い

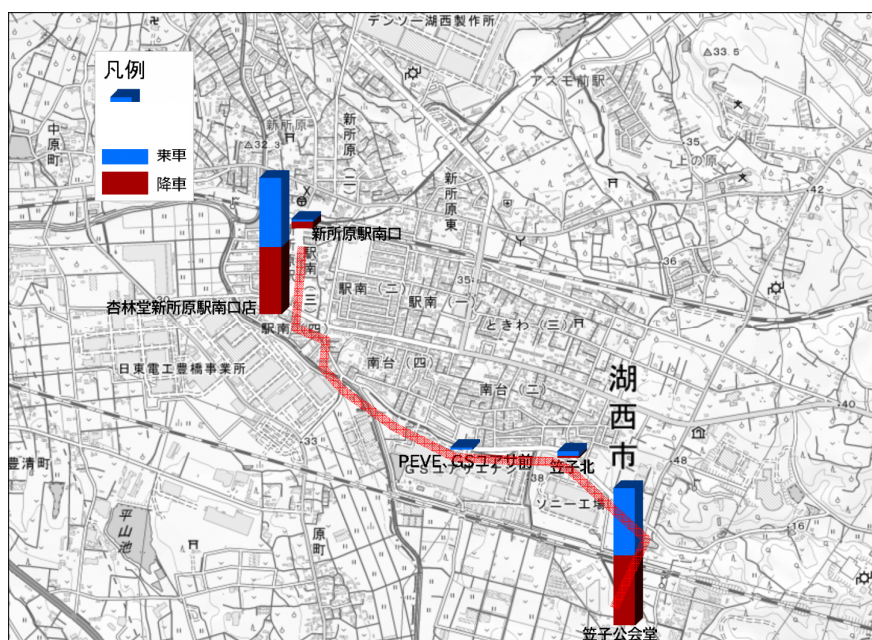


実証実験におけるデータの取得

乗降データ(ソニー湖西サイト)

利用の多くは杏林堂発着。

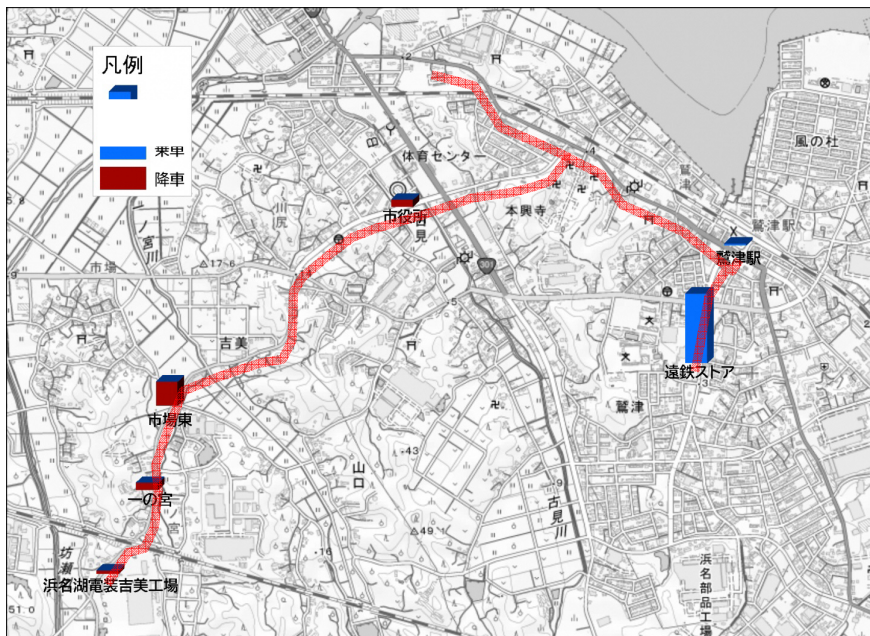
杏林堂⇔笠子公会堂間の利用が大半



実証実験におけるデータの取得

乗降データ(浜名湖電装)

遠鉄ストア⇒市場東・一の宮・浜名湖電装吉美工場への
片方向利用のみとなっている。



延べ77人参加

2. 湖西市×杏林堂 BaaSヘルスケア企画



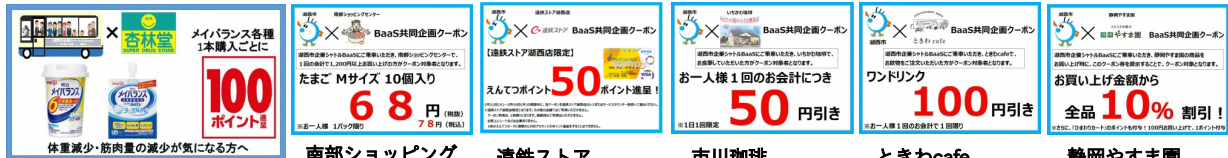
○ロコモ測定と健康測定を実施。杏林堂薬局 管理栄養士による健康指導。

- | | |
|---------------|--------------------------|
| 第1回 11月10日 | 参加者9名 (梅田6名 大森3名) |
| 第2回 11月25日 | 参加者16名 (梅田6名 大森4名 上ノ原6名) |
| 第3回 12月15日 | 参加者16名 (梅田7名 大森4名) |
| 第4回 1月13日、14日 | 参加者9名 (梅田6名 大森3名) |
| 第5回 1月19日、20日 | 参加者10名 (梅田6名 大森4名) |

○健康教室開催

- | | | |
|-----------|-----------------------|-----|
| 第1回 12月9日 | 聖隷クリストファー大学(言語療法)健康教室 | 17名 |
| 第2回 1月26日 | 聖隷クリストファー大学(作業療法)健康教室 | 中止 |

3. 湖西市公式LINEを窓口とした地域商業者と連携した消費の誘導



杏林堂薬局新所原駅南口店

南部ショッピングセンター

遠鉄ストア湖西店

市川珈琲

ときわcafe

静岡やすま園

	デンソー	PEVE	SGMO	浜電	合計	備考
杏林堂薬局	0	0	0	0	0	
遠鉄ストア湖西店				5	5	1/11～ 開始
南部ショッピングセンター		3			3	
いちかわ珈琲	0	5	33		38	
ときわカフェ		4			4	
静岡やすま園	0	0			0	
caféひまわり	0	0	0		0	1/18～ 開始



caféひまわり



車内におけるコロナ対策実施状況

4. コロナ対策

●新型コロナウイルスに対応して講じた対策

- (1) 車両 (消毒用ウェットシートを設置/換気の実施)
- (2) 利用者 (バス車内での会話禁止/バス車内ではマスク着用)
- (3) ドライバー (マスク着用)

●その他の対策

令和4年、年明けからの新型コロナウイルスの変異型オミクロン株の拡大に伴いモニターの利用意向が下がってきた。さらに、1月下旬の感染急拡大を受け、感染拡大防止の観点から企業シャトルバスを活用した移動

サービスの提供に係る実証実験は、令和4年1月25日(火)をもって中止した。

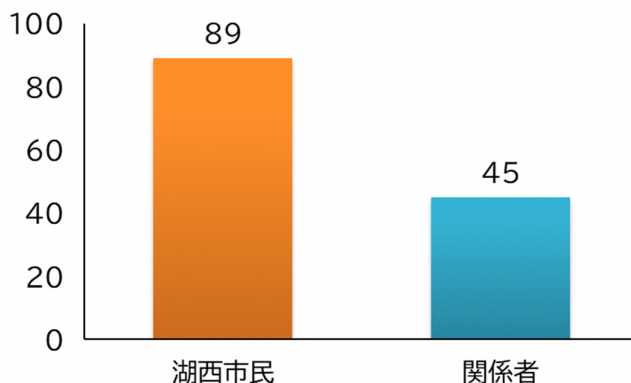


4. 企業シャトルバスを活用した実証実験

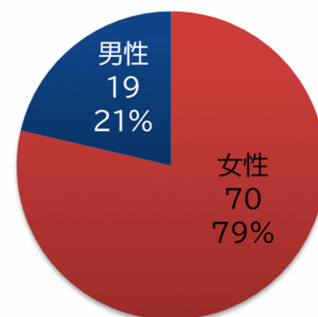
実証実験におけるデータの取得

登録者数

湖西市民の登録者 89人※であった



登録した湖西市民の男女比
女性が約8割



4.企業シャトルバスを活用した実証実験

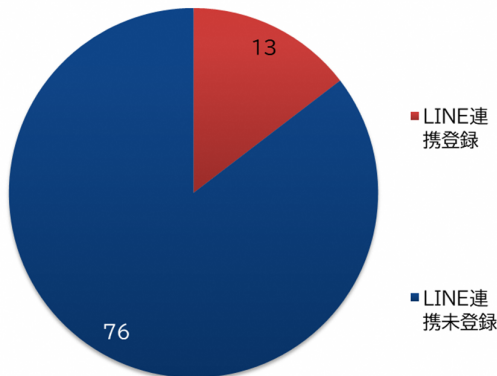
令和3年度 湖西市企業シャトルBaaS実証実験について

実証実験におけるデータの取得

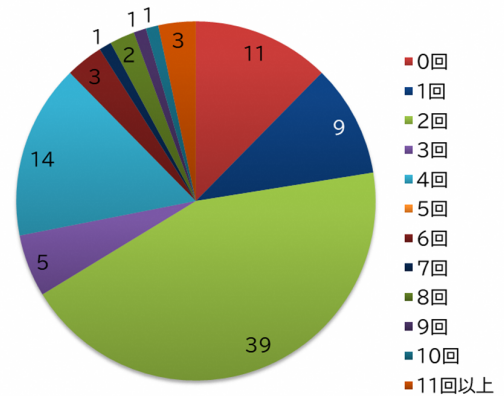
利用者数

LINE連携登録は89人中、13人であった
複数回利用も69人でみられた

LINE連携登録



利用回数



4.企業シャトルバスを活用した実証実験

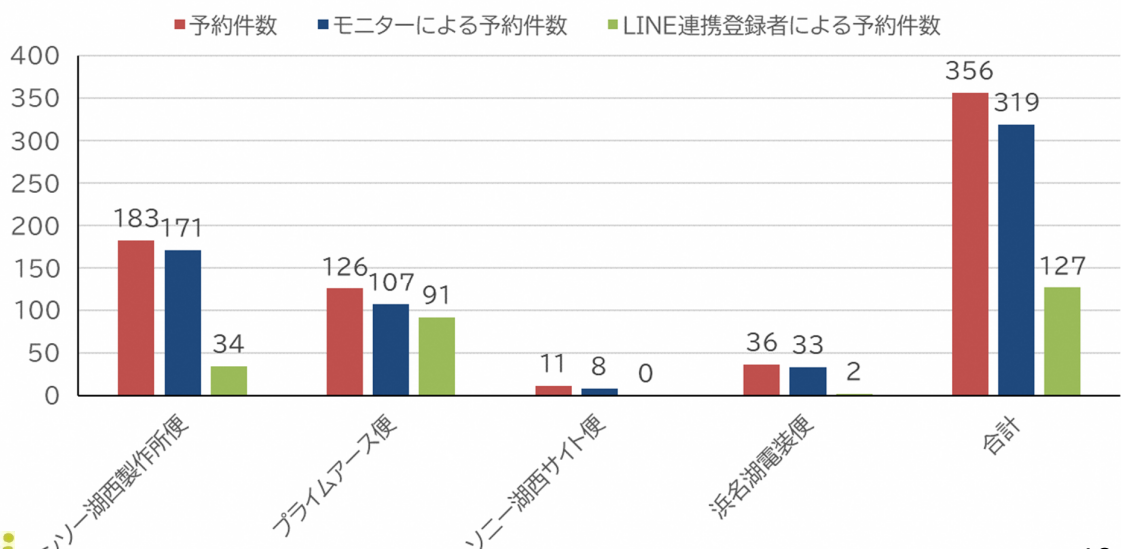
令和3年度 湖西市企業シャトルBaaS実証実験について

実証実験におけるデータの取得

予約方法

LINE予約 約4割

モニターによる予約件数319回のうち、LINE連携済み予約件数は127回

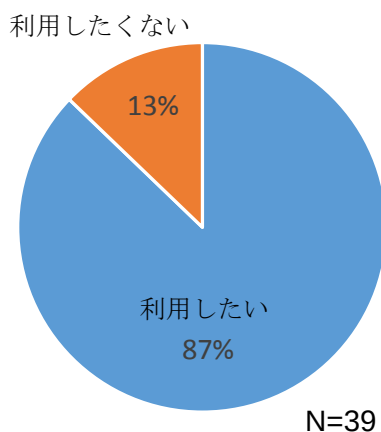


アンケート調査の実施

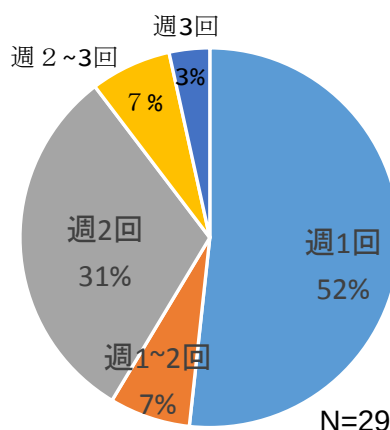
BaaS本格運行時の利用意向

本格運行時には9割弱が利用意向を有している。利用頻度としては、週1~2回程度が想定される。利用したくない理由としては、バスを利用しない、好きな時間に移動できない、混乗に抵抗を感じる等の意見が寄せられたが、その他の意見として、将来的には利用したいとの回答もみられた。

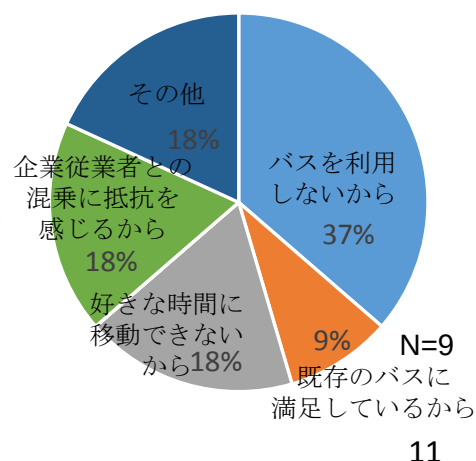
BaaSが本格運行された場合の利用意向



利用頻度



利用したくない理由

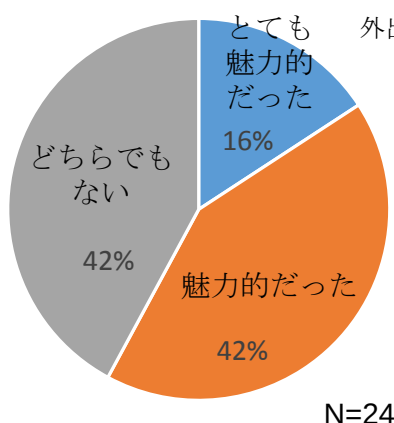


アンケート調査の実施

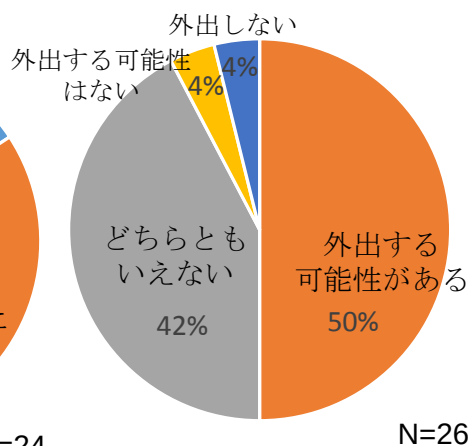
クーポン: 評価, 効果

クーポンの内容については、6割程度が魅力的であったと評価している。また、約半数の利用者がクーポン配信が対象店舗への来訪の動機付けになると回答した。クーポンの配布方法については、紙媒体が好まれる傾向がみられる。

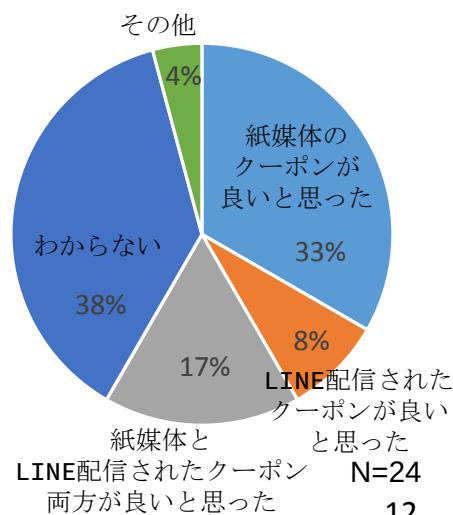
クーポン内容



クーポン配信による対象店舗への外出の可能性



クーポン配布方法

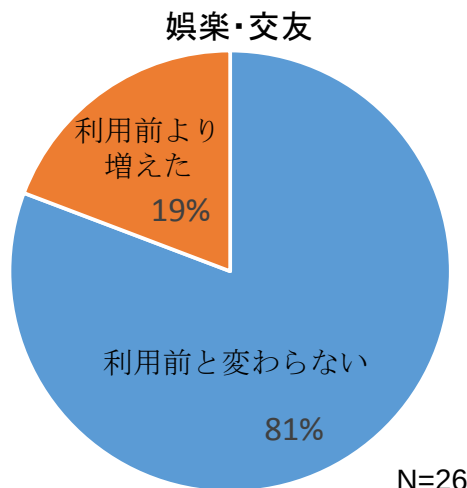
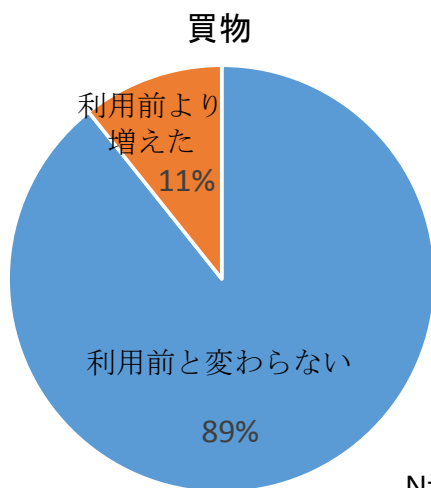


5.BaaSサービスモデルの検証(抜粋)

アンケート調査の実施

効果:外出頻度の増加

BaaS運行による外出頻度の増加は、買い物では1割程度、娯楽・交友では2割程度の利用者に生じており、娯楽・交友への効果がより大きかった。一定の効果は見られたが頻度・ルート等のサービス内容の見直し等により、外出行動の促進に向けた更なる取り組みが必要である。



Kosai

13

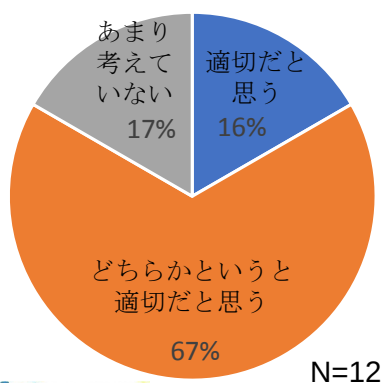
令和3年度 湖西市企業シャトルBaaS実証実験について

アンケート調査の実施

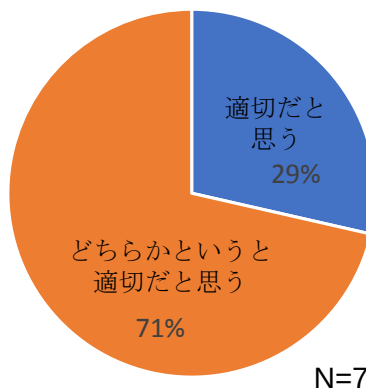
ヘルスケア:サービス内容に対する評価

ヘルスケアサービスの内容については、健康セルフ想定サービス、健康教室ともに適切であるとの評価であった。また、管理栄養士によるサプリセミナーに対しても6割の回答者が興味を持っている。

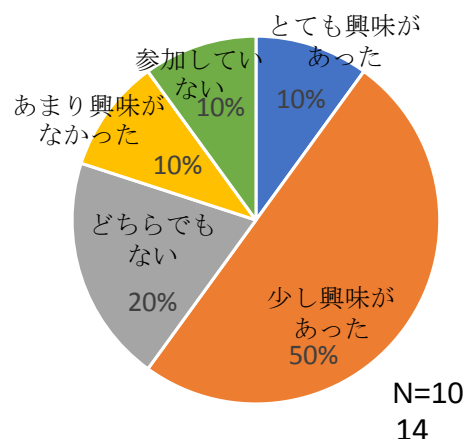
健康セルフ測定サービスの
内容の適切さ



健康教室の
内容の適切さ



管理栄養士による
サプリセミナーへの興味



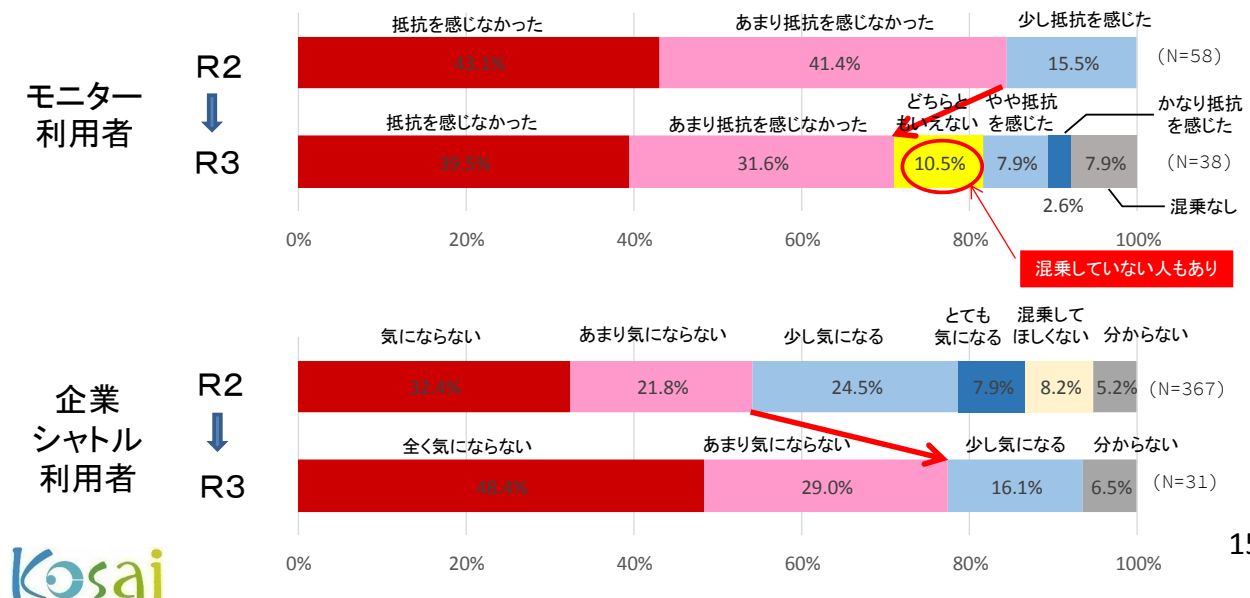
Kosai

14

5.BaaSサービスモデルの検証(抜粋)

・混乗への抵抗感

モニター利用者、企業シャトルバス利用者共に「混乗に抵抗を感じる」・「気になる」・「混乗してほしくない」と回答した人は少なく、**混乗への受容性は高い**。

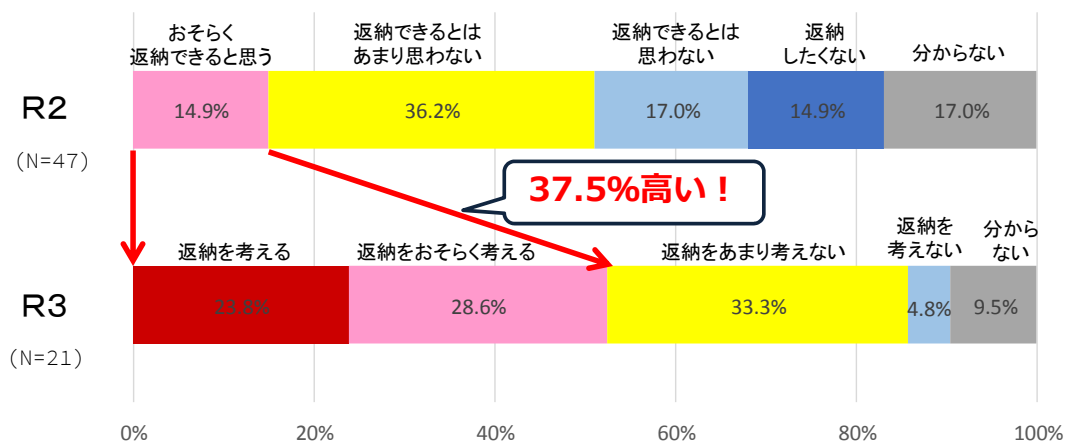


15

5.BaaSサービスモデルの検証(抜粋)

・BaaS普及後の免許返納意志

モニター乗車体験により、昨年の実証実験よりも**免許返納意思の拡大**が見られた



実証実験で得られた知見 ○プラス評価 □プラスマイナス ●マイナス評価 ・今後の課題	(1) 運行における課題 ○狙い通り高齢者の外出促進につながった。さらに友人などとのコミュニケーション創出につながるなど想定外の効果が得られた。 ●今回の実証においては利用者が連れ立って利用することがあり、1便の利用人数が多くなることでの企業従業員との混乗時の課題が想定。 ・ダイヤ設定にあたり運行間隔よりも目的地となる商業施設等での滞在可能時間から利用可能便を設定する必要。 ・乗降のしやすさに関しては引き続き改善を図る検討が必要 (2) 予約システムについて ●LINEを活用についてはスマートフォン利用をされる高齢者が少なく、多くは電話予約になってしまうなど利用に結びつかなかった。 □LINEによるクーポン配信はLINE予約の低迷により今回の高齢者には利用がされなかったが、紙クーポンの利用は見られ一定の効果が発現。 ○LINEを利用できる階層に対しては利便性等含め一定の評価。 ・今後、スマートフォン教室などの施策や経年によりデジタルディバイドの是正や高齢者のICT慣れが進むことを踏まえ活用を進めることが必要 (3) 行動変容に関して ○健康教室等に関してポジティブな評価があり、カフェでの滞在や談笑の場の提供など、人々の移動環境改善による行動変容も発現。 ○具体的な健康づくりへの働きかけなど、行動変容効果を直接的に被験者が体験したことで効果が得られたと想定。 ○ポジティブな行動変容の動機づけ等を交通施策だけではなく「クロスセクターベネフィット」として効果を生むことが可能と想定。
---	--

令和4年度に向けた課題	●LINE連携登録は89人中、13人であるため認知だけでなく登録拡大を図る。 ●市民乗降時のステップ等、安全面の心配。 ●乗車決裁の方法とシステム導入の検討 ●社会実装に向けた基準づくり ●高齢者の特定層に限定的なものとなっており、広く市民層に普及させるためにはダイヤ、利用方法、運行路線等を含めさらに検討する必要。
--------------------	---

令和4年度 湖西市地域公共交通会議予算書(案)

(歳入)

(単位:千円)

科 目	予 算 額	説 明
1款 負担金	12,000	
1項 負担金	12,000	
1目 負担金	12,000	(市)地域公共交通会議MaaS事業負担金
2款 補助金	0	
1項 補助金	0	
1目 補助金	0	
3款 繰越金	0	
1項 繰越金	0	
1目 繰越金	0	
4款 諸収入	2	
1項 諸収入	2	
1目 雑入	2	預金利子
歳 入 合 計	12,002	

(歳出)

(単位:千円)

科 目	予 算 額	説 明
1款 運営費	1	
1項 事務費	1	
1目 事務費	1	振込手数料
2款 事業費	12,000	
1項 事業費	12,000	
1目 事業費	12,000	令和4年度湖西市企業シャトルBaaS実証実験について(別紙)
3款 予備費	1	
1項 予備費	1	
1目 予備費	1	
歳 出 合 計	12,002	

なお、科目間の流用は認めるものとする。

令和 4 年度 湖西市地域公共交通会議事業計画（案）

1 地域公共交通会議の開催

湖西市地域公共交通計画（仮称）の検討を中心に地域公共交通会議を必要に応じて開催する。年 4 回を予定。

2 スケジュール案

令和 4 年度スケジュール					
実施項目	4 月	6 月	9 月	1 2 月	3 月
湖西市企業シャトル BaaS 事業					
地域公共交通会議の開催		★	★	★	★

3 湖西市企業シャトル BaaS 事業

令和 3 年の実証実験結果に基づき、事業のさらなる改善を図りながら実証実験を継続する。

（資料 4-2） 令和 4 年度 湖西市企業シャトル BaaS 実証実験について

（資料 4-3） 令和 4 年度 湖西市企業シャトル BaaS 実施スケジュール

企業シャトルバスを活用した市民の有償運送の実証（継続）

市内企業が運行するシャトルバスに市民も乗車する「湖西市BaaS事業」は、令和3年度に導入したLINEを活用した予約システムに加え、音声自動認識による電話予約サービスを導入するなど機能を拡充します。引き続き市内企業4社が運行するシャトルバスを、定時迂回型で有償旅客運送を3ヶ月から6ヶ月に延長した社会実証を行う。

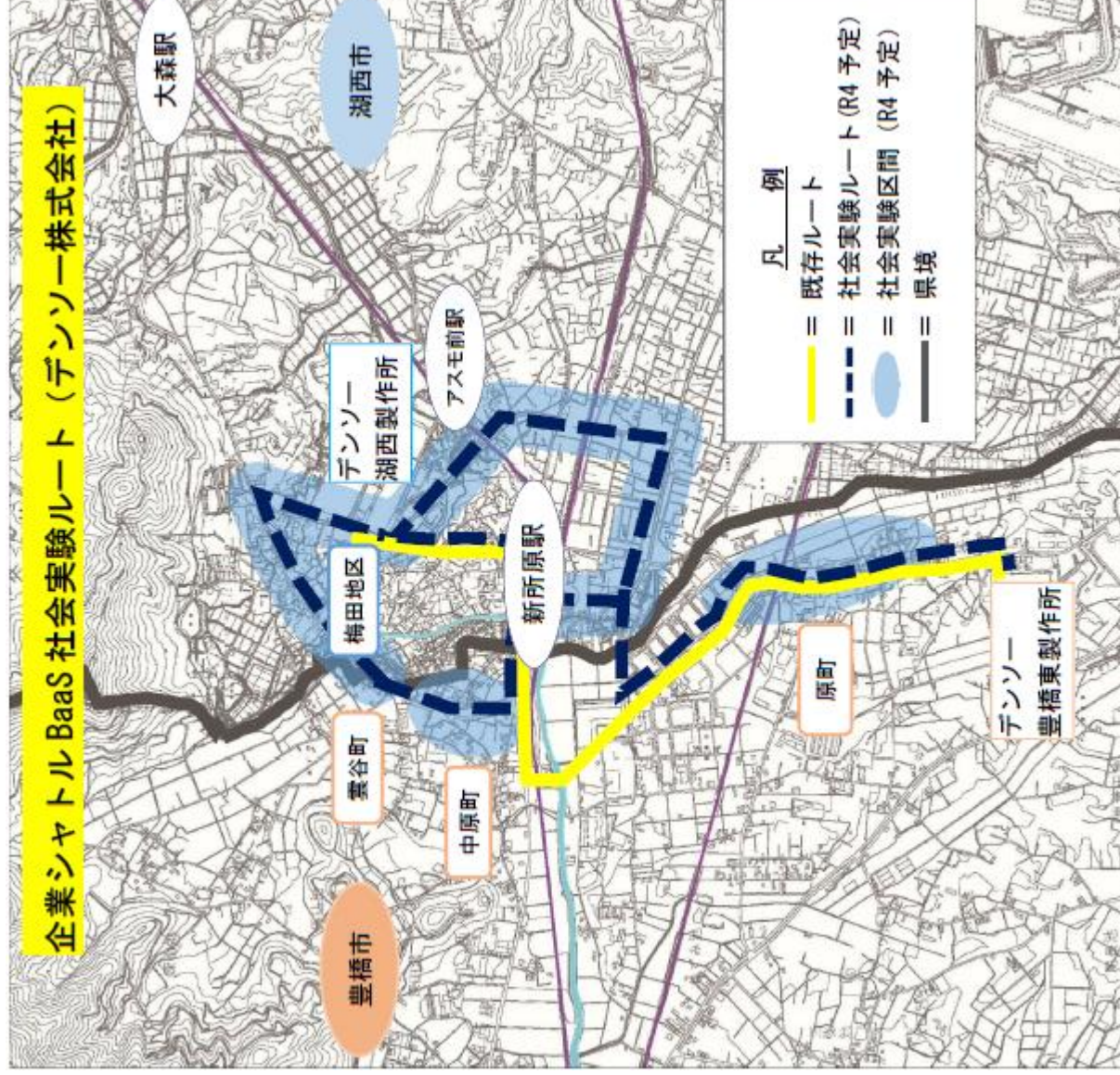
午前中の買物を目的した便を中心に4社の時刻表を設定し、市内商店からのクーポン配信やヘルケアサービスによる健康増進の取組を進めQOL向上に資するサービスと地域を結ぶ移動サービスを実証する。

令和3年度からの改善調整項目

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
期間	1ヶ月 運行日数【20日】 (12月)	2ヶ月 運行日数【28日】 (12月から1月)	6ヶ月 (8月から1月)
運行企業数	2社	4社	4社
乗車人数	平均乗車 12.4人/日 249人	平均乗車 17.6人/日 494人	
ルート	定路型 と定路迂回型	定路迂回型	定路迂回型 ※デンソー湖西製作所便は県境を越え豊橋市内まで拡大
時刻設定	午後	午前	午前

令和4年度 湖西市企業シャトルBaaS実証実験について

企業シャトル BaaS 社会実験ルート（デンソー株式会社）



●豊橋市民側のニーズについて

●運送の手続きについて

交通空白地有償運送の延伸

①豊橋市との運行負担協定

②豊橋市側への意見照会
(例：三重県木曽崎町と弥富市)

湖西市の交通空白地有償運送を豊橋市域を延伸

令和 4 年 3 月 22 日

(件名)

特別運賃割引(夏休み小学生 1 乗車 50 円バス)の実施について

(産業部産業振興課)

1 概要

小学生にコーちゃんバスの愛着と親しみを持ってもらうために、夏休みの期間にプールや海での海水浴、街への買い物などに出かけてもらうことを目的として、毎年恒例となっている特別運賃割引(夏休み小学生 1 乗車 50 円バス)を実施する。

2 実施期間

7 月 23 日 (土) ～ 8 月 28 日 (日) ※小学生夏休み期間

3 実施内容

・小学生運賃について、1 乗車 50 円とする。

※乗り継ぎ券は使用可能

4 周知方法 (予定)

以下のとおり啓発を実施する。

・乗り方教室 (対象：小学校 2 年生) 実施の際に参加児童にチラシを配付

※夏休み前に乗り方教室を実施した場合のみ

・夏休み前に小学校へチラシを配布

・バス車内への掲示

・市ウェブサイト、公式 LINE、広報こさいへの掲載

(参 考)

夏休み特別運賃割引利用者人数

路 線 名	R3 実績	R2 実績	R1 実績
新居鷺津線	4 人	データ なし	27 人
白須賀鷺津線	4 人		32 人
白須賀岡崎線・岡崎循環線	13 人		14 人
岡崎鷺津線	61 人		100 人
知波田入出線 ※R1 実績は (上段) 知波田鷺津線 (下段) 入出新所鷺津線	21 人		10 人
			26 人
鷺津循環線	1 人		—
合 計	104 人		209 人

令和 3 年度 夏休み特別運賃割引実施期間：7 月 22 日 (木) ～ 8 月 29 日 (日)

令和 2 年度 夏休み特別運賃割引実施期間：8 月 8 日 (土) ～ 8 月 23 日 (日)

令和元年度 夏休み特別運賃割引実施期間：7 月 23 日 (火) ～ 8 月 27 日 (火)